

浪上義三郎速記

A black and white illustration of two men in traditional Japanese attire. The man on the left is seated, wearing a dark kimono with a circular pattern on the back. The man on the right is seated, wearing a light-colored kimono with a circular pattern on the sleeve. They are facing each other, and a small table with a container and a brush is between them.

つて下さい。伊藤の通、右近衛殿も名君であるから、贖物の言葉を付いて二言となく御手知をなすつた。此邊は凡庸の人の解らん所ではない。さて長岡監獄が歸つた後で思ふに、賢侯宮本伊織を召され、右の大旗をお物置りへお召し、「子は名士を失なつた甚だ残念であるが據ない、其方も大切の息子を手放して残念であらうが諒らめて呉れい。伊ハ、ア恐れ入りました上様、首尾よく息子武藏仇討本懐を達しましたるは上の御恩に依る所、最早手前は武藏發足の當日より世に無きものと存じて居ります。以後郷川家へ嫁公いた武藏は別人にして、伊織の息子の武藏ではございません、恐ねば上に於かせられても御配慮御無用に遊ばします

倉、播磨の故主の御座てござるが矢張り小笠原邸へ御出があつて出てござるか。監左衛門小笠原邸へ、少し急用があつて参つた、上にお便ひでな。伊ハ、アイヤ何處もな事をしたよ、小笠原右近衛監をかくして来た。武藏かしてお出にな

院長病氣全快從京
通り診察仕候
杉本
耳鼻咽喉科
東京本町一丁目
利國醫院
電話一三〇〇

什麼したと仰しやる、ソレから捕まへて
宮本は九月二十五日熊本城下并井川堤に於て岸柳の門人五百十餘人に取巻かれ力盡きて討死をしたと申上

武一ツ捕者が斬死したと云ふ
御しやつては不可ない、此通り壯健で居る監主が待ちなさい、爾う言はなければ狂言が出来ない、スル

と隨が宮本が落命をしたかと仰しやつてホロリと涙を流された、其れから捕者を出張して宮本武蔵の遺骸は客犯一片の煙りとなし、對手方は

遊漁具 投網 四角
二錢針釣竿九尺付木桶上綱糸七圓十錢針針代用糸糸製六圓五錢全々糸製六圓其他目の大小網の長短等種々な有之候

釣道具 京城永樂町二丁目
其地製造小賣商古備商會
其一式 區長署特約店募集
釣道具販賣所

悉く召捕つて所解したが、主人結
中守中には武藏は在りであるから
厚く縛つて通はした。浪士殺する
時は其地の領主之を奪ひては天下の
法であるから、浪士を縛る（奪むより
此處が明順くお許しを願ふ）とい
ひ上、拙者使者として罷り越したこ
いつたら右近將監手放して、オイ
と出出したよ。武藏、飛んでない事
を仰しやる、悪い洒落をなすつて
不可ない。監酒落れてはいない奴だ
よ。さうはいはなければ、彼を當家の
家來にする事が出来ない、罰は五十
両が彼公に惚れたのだから惚れらわ
たのが、國衆やと。武藏つちや
ア不可ません什麼も大變な事にな
るもので、監主ア諒らめさしやる
所が什麼も彼公の前に小當行有
將監の名指さない、罰で替へて足
たが惚て所望の御旗掛け遣はす、
竹の筒は厚く張れて飾しやつた、
も武藏は這るが重く取立てろと仰
やるのだ、什麼もアの位程程な方
澤山はないな、サア彼公は一寸死
て生れ代つたが、本武藏だ、何と
ないから御用金の人となつて君
を斷んで取つた、生れ代つて
たのだ什麼も大變大きくなつた、

七月三十日九時
 舊六月初日戌辰
 本會八口具附先啓
 竊以人倫之重、父子兄弟、夫婦、長幼、親疎、尊卑、各有所歸、而夫婦之親、尤為重要。蓋夫婦者、人之始也。夫婦和順、則家道隆昌。夫婦不和、則家道衰敗。此理之當然者也。竊惟我日本、素稱禮義之邦。夫婦之義、尤為重視。然近來社會風氣、日趨頹敗。夫婦不和、甚至離異、者、日見其多。此誠為社會之憂也。本會為救濟此弊、特設此會。凡有夫婦不和、或欲離異者、請來本會。本會當設法調解、使之和好。如不能和好、則當設法救濟。此本會之宗旨也。凡我同胞、如有夫婦不和者、請速來本會。本會當竭誠服務、不勝感荷之至。此啓。

朝 鮮 銀 行

[illegible]

最新最良の模範的**家庭常備藥**

近來は、現時世界に存在せる有るる家庭に於て、地方を求めて通商を營む者も、學問を志す者も、國境を越えざるを得ずして居る。而して其間、新最良の理想的家庭常備藥である。

熱しい時、便通の無い時、喉の痛い時、腹痛の起つた時、嘔吐の中に出たり、痛出した時、寒気がする時、悪病に罹つた時、手足麻痺などの痛み出た時、火傷をした時、怪我をした時、服薬した時、傳染物の流行時などに、完全なる家庭藥のあると爲たいと思ふに一家必備のものとして、

治療は初期に限るので、初期の治療を怠るが爲に、輕重なる氣管炎や肺炎に至り、或は死に至るものがある。故に、患兒の程度に於て治療し得る範圍をも、肺炎にまで進ませて、醫者の手當の一と藥費は末期の治療の百端に及ぶのである。

作用の確實なる効力の一定不變なる、最も信頼し得る君が家庭に備へ置かれ、急に應じ得る御用達の程を切に御勧め申します。

價目には如何なる家庭にも適くからざる、壹圓七拾錢の内用藥五種、外用藥三種割合八種一組。

以て諸君の御覽 本月十六日京城日本橋分館を御一覽願ひます。尚祈大門口外停車場通

ドラッグ商會家庭藥部

支店 京橋南門外下とい。

京城永樂町一丁目商品陳列館裏門通
 酒井婦人病院
 醫院
 電話二六〇〇番

料壯強養滋

健胃補血興奮作用卓絶

香味色佳良滋養力偉大

技師 松田 鑑 査

(國家藥品用)

○ミツワ規那鐵葡萄酒

芳香醇良なる本邦產天然葡萄酒を基礎とし
完全なる吸收性及同化性を併有せしめたる

なてつぶごうしゆ

規那、鐵及葡萄酒は各健胃、補血、興奮強壯等の諸効驗を擧ぐるものにして、殊に此の三者を配合して、所謂規那鐵葡萄酒となし、食事に臨んで之を服用せしむれば、三者を容易に且愉快に用ふることを得て、何れも確實に消化吸収せられ、其の効價の愈増大すること既に公知の事實に屬す。雖、其の製法不當ならんか將又其の品質不良ならんか、之を服用するも當に無効なるのみならず、却て不快なる結果を齎すことを俟たざるなり。然るに本品は歐米に於ける諸種の製品並最新の學說に就て調査研究を重ね、山梨縣宮崎葡萄酒釀造所監製の天然葡萄酒を基礎とし、人造着色料を用ひず、純良有効なる規那並鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、營養不足、慢性の發熱並下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料たると同時に、精神の困憊並身體の疲勞を回復し、元氣横溢精力増進を欲する場各に推奨すべき絶好の家庭必需品なり。

如斯人は滋養強壯料○ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、一般に貧血して居る人
一、身體の瘦削して居る人
一、養養の不足なる人
一、回復し、病後の虛弱を早く
一、顔の色蒼白め鈍の無い人
一、食事を進まない人
一、生來體弱なる人
一、勉勵又は勞働して疲れた
一、精力が減り元氣の無い人
一、陰痿や遺精など生殖機能
一、居病人、即ち癩癧に罹つて
一、肺病、核、或は肺核、其の他結
一、核性の病等にて發熱の永
一、ヒステリー俗に閉ふ血の
一、道に襲はれて居る人
一、ヒポコンデリー俗に閉ふ

ミッワ石鹼
ミッワ家庭薬
肝油ドロツプス

▲賣 捌——全國到る處の洋酒食料品店、藥舖、雜貨店▼

ミッワ規那鐵葡萄酒代理店

電話略號マツ七番
電話本局一八五番一八六番一八七番

東京市日本橋區橋町四丁目
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋

登 録
商 號

丸見屋商店

電信略號○ミヤ………振替口座東京七一〇番
營業部電話國浪花三〇・四四八・四四九・四五〇番

大阪市東區高麗橋貳丁目

松下善四郎

心氣病に苦んで居る人
一、萎黃病など血液の病に侵されて居る人

續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人

回復したい人
一、精神や筋骨の疲勞を速に

さうな弱い人
一、手足が冷めて疲つかれぬ

●菊判縮刷提供

日本帝國美術略史の編纂は政府事業也以て一時的營利的的の坊間書籍と同一視す可也。本書の挿畫は其數多其質美也。これ本書の生命なれば也。本書の編纂は一流の學者の也。曰く岡倉寛三、福地復一、三宅米吉、今泉雄作、紀淑雄、黒川眞頼、小杉樞郎、伊東忠太先生等、此等博士専門家の全蘊蓄を傾倒して成れる本書の眞價値に對して何人能く之を非議する者ぞ。

江山の洵美と
人情の至純とは
これ美術の搖籃也

我々全然匹傳を絶せ名著とし一冊數十圓重量貳貫以上此貴族の贅澤を極め國寶的書籍を發し一般の民衆的の知識を發揮せしめ此菊判縮刷也。

原本の一字一畫を減なく巧妙に壓搾した其内容の何物を損傷せず獨り價格に於て九割を減じた破天荒なる發表は天下萬衆の等々驚嘆する所也。

歴史地理圖書手工耳に凡ゆる教授資料として絶對唯一の教育參考書也。本書が本來の目的に従ひ美術工藝文學の研究者に取良師友たる歟を要せず。

善き旅行癖は近時流行の度加へつゝ到處の山川風土を我々美術の殿堂に美術趣味の普及と共に國民的修養の絶對要訣なり。本書一冊は三精華を盡し餘蘊なし。

要之本書は完全なる日本繪畫史。日本建築史。日本彫刻史。日本工史。日本漆工史。日本陶磁工史。日本染織工史。日本一切の工藝史。使命を擔ひ文明史風俗史の好典也。學校家庭學者學生紳士淑女の等々争て一本を手にしるべき名著也。

縮刷提要

本文總紙數五百五十頁
21、挿畫玻璃版及銅版三百六十七圓
4、挿畫用紙船來純正光澤紙
5、挿畫說明紙簿手模造紙
6、初版再版計三千部限出版

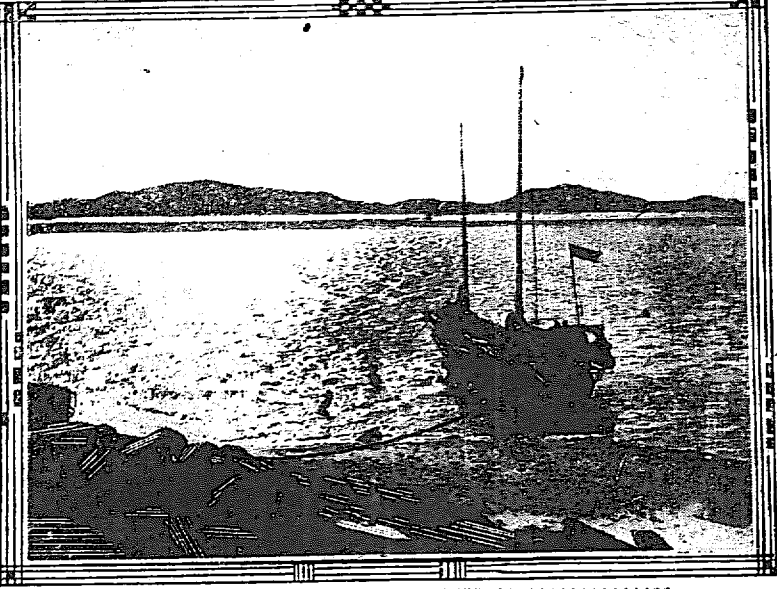
體裁
菊判五寸上裝紙
顔紙、天金線、入銀美本

實價
七月十日發賣
四圓八拾錢
書留送料金拾四第

說明書
申込次
第進呈

東京市京橋區南盛町一丁目一番地
發賣所 目黒分店
振替二二三五七、電話京橋二七四九番

[illegible]



涼味 (九)

仁川の夏の海

仁川の夏の海。涼しい風が吹く。水は青い。空は青い。木々は緑い。花々は赤い。鳥は飛ぶ。魚は泳ぐ。人は遊ぶ。子供は笑う。大人は静か。すべてが平和で美しい。

不敬事件處罰

東京府警視庁は、不敬事件の処罰について、以下の通り発表した。

一、不敬事件の処罰は、法律に基づき厳正に行われる。

二、不敬事件の処罰は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、不敬事件の処罰は、国民の道徳心を高めるために必要である。

朝鮮の酒と課税

朝鮮の酒と課税について、日本政府は以下の通り発表した。

一、朝鮮の酒と課税は、日本の利益を保護するために必要である。

二、朝鮮の酒と課税は、日本の経済を支援するために必要である。

三、朝鮮の酒と課税は、日本の文化を促進するために必要である。

破獄囚の就縛

破獄囚の就縛について、日本政府は以下の通り発表した。

一、破獄囚の就縛は、法律に基づき厳正に行われる。

二、破獄囚の就縛は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、破獄囚の就縛は、国民の道徳心を高めるために必要である。

我子を投殺す

我子を投殺すという事件について、日本政府は以下の通り発表した。

一、我子を投殺すという事件は、法律に基づき厳正に行われる。

二、我子を投殺すという事件は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、我子を投殺すという事件は、国民の道徳心を高めるために必要である。

盗み酒で泥酔

盗み酒で泥酔という事件について、日本政府は以下の通り発表した。

一、盗み酒で泥酔という事件は、法律に基づき厳正に行われる。

二、盗み酒で泥酔という事件は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、盗み酒で泥酔という事件は、国民の道徳心を高めるために必要である。

運動

運動について、日本政府は以下の通り発表した。

一、運動は、国民の健康を促進するために必要である。

二、運動は、国民の道徳心を高めるために必要である。

三、運動は、国民の文化を促進するために必要である。

古を訪ねて

古を訪ねてという事件について、日本政府は以下の通り発表した。

一、古を訪ねてという事件は、法律に基づき厳正に行われる。

二、古を訪ねてという事件は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、古を訪ねてという事件は、国民の道徳心を高めるために必要である。

豆満江沿岸の風景

豆満江沿岸の風景について、日本政府は以下の通り発表した。

一、豆満江沿岸の風景は、日本の自然美を代表している。

二、豆満江沿岸の風景は、日本の文化を促進するために必要である。

三、豆満江沿岸の風景は、国民の道徳心を高めるために必要である。

八木王職記談

八木王職記談について、日本政府は以下の通り発表した。

一、八木王職記談は、日本の歴史を代表している。

二、八木王職記談は、日本の文化を促進するために必要である。

三、八木王職記談は、国民の道徳心を高めるために必要である。

日本列島の歴史

日本列島の歴史について、日本政府は以下の通り発表した。

一、日本列島の歴史は、日本の文化を促進するために必要である。

二、日本列島の歴史は、国民の道徳心を高めるために必要である。

三、日本列島の歴史は、日本の文化を促進するために必要である。

子爵金九植氏

子爵金九植氏について、日本政府は以下の通り発表した。

一、子爵金九植氏は、日本の文化を促進するために必要である。

二、子爵金九植氏は、国民の道徳心を高めるために必要である。

三、子爵金九植氏は、日本の文化を促進するために必要である。

凡俗を援て

凡俗を援てという事件について、日本政府は以下の通り発表した。

一、凡俗を援てという事件は、法律に基づき厳正に行われる。

二、凡俗を援てという事件は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、凡俗を援てという事件は、国民の道徳心を高めるために必要である。

健康を恢復し其の講義

健康を恢復し其の講義について、日本政府は以下の通り発表した。

一、健康を恢復し其の講義は、国民の健康を促進するために必要である。

二、健康を恢復し其の講義は、国民の道徳心を高めるために必要である。

三、健康を恢復し其の講義は、日本の文化を促進するために必要である。

金に窮つて自殺

金に窮つて自殺という事件について、日本政府は以下の通り発表した。

一、金に窮つて自殺という事件は、法律に基づき厳正に行われる。

二、金に窮つて自殺という事件は、社会の秩序を維持するために必要である。

三、金に窮つて自殺という事件は、国民の道徳心を高めるために必要である。

読者文芸

読者文芸について、日本政府は以下の通り発表した。

一、読者文芸は、国民の文化を促進するために必要である。

二、読者文芸は、国民の道徳心を高めるために必要である。

三、読者文芸は、日本の文化を促進するために必要である。

女鳩

鴎子は嫣然としながら、沈著いた
になつてゆくのである。

源太郎は呻いた。鳩子の襟を喉

君はお花さんの兄さんでせう、兄
とけの上に執つて、固く押しつけ

「源太郎といふ人でせう。」
「彼は、手子で目を
及を握つた右手はいつしか背後に

つて、鋭く鳩子の面を睨めつけた

「其處して分つた？」
「思ひから發したアッロヨの思ひ」

別に貴君の妹さんに代つて、一がぶんと立つた。

お願ひをして置くわ。どうぞ早くそれが終かに一分間。

清香



突然納屋の蔭からウオーと張裂

父さんも妹さんもね。どんなに貴
ろかうな聲がした。源太郎が愕然

の身上を心配してゐるが知れない。こ
 りもて振返る途端に、激しい瞋
 目をして、貴君の話をしては、いつも落
 ちて裏面に飛んで来た一頭の猛犬

して、あんな不孝な子はないつて、憤のやうな背を立て、灼熱した

いであらうしやるわ。妹さんの優を、引出させた妻は、確に此家の飼

「あッ、畜生！」

見たなら、いつまでもそんな嘆き
 狂狷へた源太郎は、樗子を突伏

ひよ。目を醒して眞人間になつたりと太郎へ投げつけた。太郎は

「さういふ、ね、分つて。」

「込しつゝ前跋を立てゝ更に凄じく」

つゝ、凝然と手足を縮めて爲すが「さア、覺悟だツ！」

氣の熾立つた彼は犬の吼ゆるに

怒は、烈けるやうな心臓のた。その刃先が、種子の左乳房の上

怪イナきに寝のつて、をりく濡ぬのや
きらりと光ひかつた時とき、彼の體からだは不意ふい

— 1 —

卷之四

1

[illegible][illegible]

八月一日
より五日
迄五日間

日本で
初めての

富士

山頂

に於る

破天荒の

クラブ齒磨デー

五日間御登山の方五千名で
合計數百圓の紀念品贈呈

八月一日より五日迄の内、御登山、吉田口及び大宮口より御登山の方五千名迄、各
登山口のクラブ齒磨本店臨時出張所に於て富士登山紀念抽籤券を一枚
宛券上ますから、夫を頂上の淺間神社前クラブ齒磨本店臨時出張所へ御下されば
引換に左記の紀念品を進呈致します。

登山
紀念品
進呈

に外

クラブ齒磨進呈

- 一等 金側懷中時計 一箇(一名)
- 二等 銀側懷中時計 一箇宛(三名)
- 三等 目覺時計 一箇宛(六名)
- 四等 浴衣地 一反宛(十名)
- 五等 クラブ齒磨 一箇宛(一名)
- 六等 クラブ齒磨 一組宛(一名)
- 等外 富士登山紀念給地券 一組宛(三名)

靈山の巔に立つて東海の旭日を拜す
眞に天下の壯快事

<p>日本郵船出帆</p> <p>大連 太治午行 三河砂 八月十六日 正午出帆 仁川 八月十六日 正午出帆 仁川 八月十六日 正午出帆</p>										<p>尼崎汽船出帆</p> <p>水龍 釜山 神戶 大板行 群山 釜山 神戶 大板行 大板行 釜山 神戶 大板行 大板行 釜山 神戶 大板行</p>										<p>朝鮮郵船出帆</p> <p>本在 電話 九二五二 本在 電話 九二五二 本在 電話 九二五二</p>										<p>大阪商船出帆</p> <p>山 釜山 神戶 大板行 山 釜山 神戶 大板行 山 釜山 神戶 大板行</p>									
--------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--